

【鎌倉】神奈川県鎌倉に、用意した鮮魚が完売

入っている無料の浜汁には長い列ができていた。

市の「第7回腰越みなどまつり」が9月25日、腰越漁港で開かれた。定置網などで獲れた魚の販売、マダイ稚魚放流、吹くん餃子(ギョーザ)な

地元の小学校の児童と父兄180人が5隻の遊漁船に分乗し、同漁港沖を放流。出港に先立ち、神奈川県栽培漁業協会の今井利為専務は「今年4月から協会が育てていたマダイ稚魚。大きくな

鮮魚直販、マダイ放流

鎌倉市 腰越みなどまつり

募金箱も

また、同まつり会場に来ていた子供たちは、同漁港岸壁からの稚魚放流に飛び入り参加。活きたマダイ稚魚に触れ大喜びしていた。

箱が置かれ、来場者は次々と募金していた。

JF腰越漁協が販売した鮮魚は、イナダ(大1尾300円、中200円)、小カマス(10尾500円)、アジ(7尾500円)、小イサキ(10尾300円)、小サバ(10尾100円)、釜揚げシラス(1パック400円)など。販売開始の9時には100人を超す市民が列をつくり、15分もしないうち



飛び入り参加した子供もマダイの稚魚を放流した